

お知らせ
News
第32回
ふくしま駅伝 選手紹介

☎本庁舎生涯学習スポーツ課 内2386

11月15日(日)、今年で32回目を迎える「ふくしま駅伝」が開催されます。県内の市町村対抗で行われ、郡山市から福島市まで9区間50.2kmのコースを襷でつなぎます。本市の代表として、日々練習に励んでいる出場選手とスタッフの皆さんを紹介します。



白河市チームへの熱い声援をお願いするワン!



監督	齋藤 誠
コーチ	穂積 宏幸、真部 春希
出場選手	一般男子 齋藤 誠、穂積 宏幸、荒木 和也、 藤由 賢、星 寛人
	高校生男子 岡 剛史 (学法石川高3年) 黒澤 類 (日大東北高1年)
	中学生男子 豊田 廣 (東中3年) 安濃 佑真 (南中2年) 鈴木 颯大 (表郷中2年)
	中学生女子 井上 愛菜 (白二中3年) 嶋崎 桃花 (白二中2年) 菊池 雪乃 (白二中2年) 蛭田 穂果 (表郷中1年)

11月30日は「年金の日」
11月は「ねんきん月間」です

☎本庁舎国保年金課 内2231 / 白河年金事務所 ☎@4161

《11月30日は「年金の日」です!》
年金記録や将来の年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

《「ねんきんネット」が便利です!》
「ねんきんネット」では、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基にさまざまなパターンの試算をすることもできます。詳しくは、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、白河年金事務所にお問い合わせください。

●ねんきんネット専用ダイヤル
0570-058-555 (ナビダイヤル)
※050から始まる電話番号でかける場合は
03-6700-1144

《国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です!》
国民年金保険料は所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象です。控除の対象となるのは、令和2年中(令和2年1月1日から12月31日まで)に納められた保険料の全額です。

本年中に納付した国民年金保険料で税の控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、保険料を納めたことを証明する書類の添付が必要です。
日本年金機構から、次のスケジュールで「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が対象者宛てに発送されますので、届きましたら大切に保管し、年末調整や確定申告の際にご使用ください。

発送時期	対象者
令和2年 11月上旬	①令和2年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納めた方
令和3年 2月上旬	②令和2年10月1日から12月31日までの間に国民年金保険料を納めた方 ※①に該当する方を除きます

なお、ご家族(配偶者や子どもなど)の負担すべき国民年金保険料を納めている場合は、ご自身の国民年金保険料に加え、その保険料についても控除が受けられます。
国民年金制度は、税法上とても有利なだけでなく、老後はもちろん不慮の事故など万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないよう、きちんと納めましょう!

お知らせ
News
奨学資金・入学一時金の申請を受け付けます

☎本庁舎教育総務課 内2353

市奨学資金・入学一時金の申請を受け付けます。応募資格など詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

- 申込期間 11月16日(月)~12月18日(金)
- 申込先 本庁舎教育総務課

《貸与型奨学資金》

- 対象 令和3年4月に高等学校・高等専門学校・専修学校(専門課程で修業年限2年以上)・大学に進学を予定している方、または在学している方
- 貸与月額(無利息)
▷高等学校・高等専門学校生 3万円以内
▷専修学校生 4万円以内
▷大学生(短期大学生を含む) 5万円以内
- ※大学または専修学校へ進学するために市奨学資金の貸与を受けた方が、本市に定住し就労するなど一定の条件を満たしている場合、申請に基づき返還の一部が免除される制度があります。

《入学一時金(貸与)》

- 対象 令和3年4月に大学または専修学校に進学を予定している生徒・学生の保護者
- 貸与額(無利息) 70万円以内
- ※医師・歯科医師課程は100万円以内

募集
Recruit
歴史的風致維持向上計画の
パブリックコメント

☎まちづくり推進課(表郷庁舎内) 内2746

本市は平成23年2月に「白河市歴史的風致維持向上計画」の認定を受け、歴史的建造物等の保存・修景などを計画的に行ってきました。

同計画が令和2年度で満了することから、第2期計画の策定を進めています。そこで「白河市歴史的風致維持向上計画(第2期)案」について、市民の皆さんからの意見を募集します。

イベント
Event
第2回芭蕉白河の関俳句賞
当日投句会・表彰式

☎本庁舎文化振興課 内2384

江戸時代の俳人・松尾芭蕉は「奥の細道」で源義経主従に思いを寄せて句を詠んでいます。今回は、白河の関をはじめ市内各地に伝わる源義経や源義家にあつたる伝説を題材とした俳句を全国から募集しました。

応募総数4,134句の中から選ばれた受賞作の表彰式を次の日程で開催します。また、当日投句会を同時開催します。初心者も大歓迎です。ぜひ俳句の世界を体験してください。
※当日投句会の入賞者には記念品をプレゼントします。

- 期日 令和2年11月29日(日)
- 会場 コミネス小ホール

《当日投句受付》

- 受付時間 午前10時~正午
- 題材 「しらかわの秋・しらかわの冬」を詠む
- 《当日投句会披露・選評、俳句賞表彰式》
- 時間 午後1時30分
- 選者 ▷一般の部 鈴木 太郎氏(「雲取」主宰)、佐怒賀 直美氏(「橘」主宰) ※俳句賞のみ
- ▷ジュニアの部 神野 紗希氏(現代俳句協会青年部長)



- 募集期間 令和2年11月16日(月)~30日(月)
- 閲覧場所 まちづくり推進課(表郷庁舎2階)建設部本庁舎窓口市ホームページ
- 閲覧時間 午前8時30分~午後5時15分(土・日・祝日を除く)
- 対象 市内在住・在勤・在学の方
- 意見募集 任意様式に住所・氏名・電話番号を記入し、郵送・FAX・メールまたは持参
- 提出先 まちづくり推進課
〒961-0492
白河市表郷金山字長者久保2番地
FAX @1854
メール machi@city.shirakawa.fukushima.jp